

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成30年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
上越市	観光施設事業	索道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

<p>（現行の経営体制・手法を継続する理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ⑦その他 <input style="width: 90%;" type="text"/> ・ 0 <input style="width: 90%;" type="text"/> ・ 0 <input style="width: 90%;" type="text"/> 	<p>（左記で「⑦その他」となっている場合の詳細）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 50px;"> 事業の実施にあたって、施設の状況から現行の経営体制が望ましい。 </div>
<p>（今後の経営改革の方向性等）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; min-height: 30px;"> 索道の維持管理に当たり、利用者一人あたりの公費負担が多額となっている状況を踏まえ、施設の継続の必要性の検討が必要である。 </div>	